

支部総会報告

東京支部創立 60周年記念総会

特別講演は 原田泰治画伯

木遣りで会場興奮!

5月25日(土)に平成25年度支部総会を支部創立60周年記念総会として行いました。母校より倉田吉春校長、松村秀寿教頭、恩師として植松康郎、片桐千恵子、五藤慶子、茅野正、増澤三平、両角はつの各先生、大久保一会長、小口正人東海支部長はじめ会員多数が出席し、東京支部会員を合わせて170余名で盛大に開催されました。

総会は開会の言葉に続き物故者への黙祷、現副支部長指揮、山崎本部会員のピアノ伴奏による校歌斉唱で始まった。例年通り

東海支部総会開催

猛暑が続く九月十四日、名古屋市市中村区つちやホテルで東海支部総会を開催しました。二年振りの総会となり、倉田校長先生、大久保同窓会長、武藤東京支部長を始めとして多くの諸役員の方に出席して戴きました。

東海支部からも多数の同窓生が出席し、全員で記念撮影の後の懇親会では旧校舎の思い出から現校舎の思い出等貴重な話も数多く出て、学校の歴史の重さと諏訪実業生の学校に対する情熱の深さを改めて実感しました。

最後には、全員で校歌、逍遙歌を合唱し、林応援団長の音頭で「フリーフリー諏実」のエンリを行いました。

今回の総会開催にあたり東海支部は事前に有志が会合を持ち正に支部上げての総会を開催す



また新しく顧問に第二代支部長の小口勝氏、第三代支部長の矢崎健氏、第九代支部長の高田政幸氏に就任いただいた。

皆さん待望の講演は本校同窓で国内はもとより海外でも活躍の画伯原田泰治先生にお願いし、「一本の道」と題してお話いただいた。幼い頃から今日までの苦難を明るく、逞しく乗り越えられてきたお話は私たちの



出席者を広げて、出席して良かったと実感できる支部の体制を作っていききたいと考えております。

諏訪支部定期総会

平成25年5月18日(土)午後3時30分より本会の総会に先立ってラコ華乃井ホテルにて開催された。出席者20名。平成24年度事業報告、会計報告及び監査報告、平成25年度事業計画、予算を審議し、それぞれ原案通り承認された。

諏訪支部は平成9年に膝元の支部組織として活動する目的で発足した。母校と同窓会の発展のために各種行事にはできるだけ多くの参加者を募り、相互の親睦をはかっていきたいと考えています。会員の皆様のご協力をお願いします。(宮下孝正)



下諏訪支部総会開催

10月12日、同窓会下諏訪支部の総会が下諏訪町のホテル山王閣に於いて本部会長大久保一様はじめ役員の方々、校長先生倉田吉春様、そして増沢三平先生



同年同級会開催

「諏訪実物語」のご講演をいただき当時を振り返り楽しい会になりました。支部役員は全て再任で以下の通りです。

支部長 武井範好
副支部長 武居千代子・北村勝人・渡辺啓吾・佐藤美恵子・山田ちづ子・藤森康弘
事務局 尾上貴臣
副事務局長 花岡廣子
(尾上貴臣記)

昭和35年卒業同年会

11月14日、諏訪市のベルファイン橋場で、卒業以来53年。卒業生62名と恩師、小菅重男先生(89歳)・竹村芳房先生(88歳)・増澤三平先生(87歳)にご出席頂き同年会を開催。長い間五年間隔で行なってきたが、近年になつて三年になり、古稀を過ぎる歳と共に「もつと早く」の要望が多く、今回は二年後の開催となった。会は既に亡くなられた恩師及び同年生三十九名に黙祷を捧げ、なつかしい校歌斉唱で始まり90歳を目前としてご参加頂いた三先生から当時の思い出話を含めた同年生への激励の



昭和37年卒3年B組 「龍虎五番会」

11月15日下諏訪町のホテル山王閣にて、95才といえなくしやくたる上島光男先生を囲み賑やかな会となりました。

(阿部義弘記)



やかに想い出話を咲かせ楽しいひとときを過ごしました。

校歌、逍遙歌をしてなつかしい「諏訪実からたち日記」を歌い、夜は夜でダベリング会の再現で日付が替るまで大いに飲み明かし語り合いました。

(尾上貴臣記)

「諏訪実物語」の紹介

恩師の増澤三平先生が今年6月に「諏訪実物語」をお書きになりました。

先生は昭和27年4月に諏訪実業高校に赴任され、昭和47年3月まで21年間在任されました。先生は物理の担当でしたので特にながりの深かった原雅幸先

生(生物)、折井一先生(化学)、山岡忠郎先生(数学)をはじめ、藤森(宮坂)利男先生(英語)、北澤忠義先生(体育)などのほか社会科や国語科、音楽科の先生方との交流を書いています。また、物理の授業のこと、被服科の担任だったこと、特に力を入れた放送委員会のこと、天竜峡遠歩大会のこと、定時制の授業のこと、新校舎建設のこと(現清水町校舎へ昭和42年移転)などが生徒とのつながりを中心に書かれています。

先生は今88歳ですが、毎日お元気で、200坪の畑でネギやジャガイモ、トウモロコシ、長いなどの野菜作りに精を出されています。土が堅いので長いも掘りにはとても苦労するとのこと。本部の総会や東京支部と東海支部の総会にはほとんど毎年出席してくださり、懇親会で楽しいお話をしてくださいいます。この「諏訪実物語」は私たち同窓生のために書いてくださったものだと思います。先生が益々お元気で活躍されますよう願っています。



下諏訪支部総会での増澤先生の講演

(付記)「諏訪実物語」はA4版で16枚、同窓会東京支部長の武藤光史さん(昭35卒)と事務局長の宮坂朝光さん(昭41卒)によって活字化されました。お読みになりたい方は送料140円分の切手を同封のうえ左記に申し込んでください(同窓会広報部)。

〒399-0706
塩尻市広丘新田205-115
上原 郁夫宛